



8月8日、茅野市の市民祭り「第49回茅野どんばん」が、茅野市役所前通り、茅野市民館周辺を会場に開催されました。

市民館中庭で行われたオープニングセレモニーでは、スペシャルダンスチームと永明小和太鼓部によるパフォーマンスが行われた後、今井市長による「茅野どんばん」の発声と共にスタートしました。そして、今年は県150周年を記念して、アルクマも会場に駆けつけてくれました。

屋の部では、子どもお仕事体験広場「全力ジョブタウン」やどんばんダンスフェスティバル、水かけ広場&ウォーターバトル、神輿、長持ち、はしご乗りなどのさまざまな催しが行われました。

夜の踊りの部では、雷雨の影響で、踊りの開始が遅くなるハプニングもありましたが、会場の熱気が雷雨を晴らし、揃いの衣装に身を包んだ踊り手の皆さんが、歌い手の歌声や生演奏に合わせて、楽しく踊りました。

ファイナーセレモニーでは、多くの人がステージ前で一緒にオンパレードしながら歌い、最後には、花火が打ち上げられ、盛大に茅野どんばんを締めくくりました。

笑顔でつながる地域の輪！
心に刻む 茅野どんばん！！

茅野どんばん

— Photo report — 2026.08.08 [sat]